

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	地域医療再生臨時特例交付金	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局庁	医政局	担当課室	指導課医師確保等地域医療対策室	室長 猿田克年		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	「地域医療再生臨時特例交付金の運営について」(平成21年6月5日)、「地域医療再生計画について」(平成21年6月5日)、「平成21年度地域医療再生臨時特例交付金の交付について」(平成21年6月5日)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の医師確保や救急医療の確保等、地域における医療課題の解決を図るため、当交付金を交付して都道府県に基金を設置する。 従来の病院毎(点)への支援ではなく、都道府県が策定する地域医療再生計画に基づく対象地域全体(面)への支援を行う。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	二次医療圏を基本とする地域において、地域医療再生のための事業を、地域の実情に応じて自由に決定する(但し、医師確保事業は必須)。 箇所数は一都道府県毎に2地域(全国94地域)で、各地域25億円を交付する(合計2,350億円)。					
実施状況	平成22年1月29日付で、全94地域に交付決定している。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)			235,000	-	-
	執行額			235,000		
	執行率			100.0%		
	総事業費(執行ベース)			235,000		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について、支出先、用途をチェックしている。 したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検討は行われている。				
	見直しの余地	有識者会議を開催し、基金のより効果的・効率的な活用や、今後の再生計画の改善等に向けて、都道府県に対して評価・技術的助言を行っているところである。				
予算チームの監視・効率化	本事業は平成21年度補正予算において実施された事業である。					
補記						

厚生労働省  
平成22年度予算 235,000百万円  
(交付金)



47都道府県に対して、各5,000百万円を交付  
※内訳  
47都道府県ごとの各2地域で、それぞれ2,500百万円を使い事業を実施  
 $2,500\text{百万円} \times 94\text{地域} = 235,000\text{百万円}$   
(地域医療再生事業)

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.都道府県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
地域医療再生臨時特例	条例に基づく基金設置として	5,000			
計		5,000	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)